



特待生選抜型実技入学試験要項

特待生選抜型実技入学試験では、1回の実技試験により「合否判定」及び「特待生の選抜」を行います。

◆対象コース

ピアノ、管楽、弦楽、打楽、邦楽、声楽、舞踊・演劇・ミュージカル、電子オルガン、ジャズ・ポピュラーの各コース。

◆内容

1回の実技試験により、「合否判定」及び「特待生の選抜」を行います。

◆出願資格

以下(1)～(3)の何れかの条件に当てはまり、かつ(4)の条件を満たす者。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、及び2019年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程により12年の学校教育を修了した者、及び2019年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校または中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2019年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (4) 音楽科（コース等を含む）高等学校卒業（見込み）の者。
もしくは、本学音楽講習会で「認定テスト（ソルフェージュ及び音楽理論）」の認定を受けている者。

◆特待内容

1年次の授業料の全額、もしくは半額を奨学金として支給します。

また、入学時特待生試験の中で特に優れていると認められた受験者に「4年間継続特待生試験」の受験資格を認めます。詳しくは、P.43をご覧ください。

◆検定料 35,000円

銀行振込みのみ。本学所定振込用紙を使用し、取扱銀行窓口で収納印欄に押印してもらった上で、入学試験志願票の指定の欄に貼付してください。一旦納入された検定料は、いかなる理由においても返還いたしません。

◆出願期間・試験日・合格発表

Ⅰ期	出願期間	2019年1月4日(金)～1月15日(火)	※郵送のみ・消印有効
	試験日	2019年2月1日(金)	
	合格発表	2019年2月5日(火)	本人宛発送
Ⅱ期	出願期間	2019年1月17日(木)～2月12日(火)	※郵送のみ・消印有効
	試験日	2019年2月20日(水)	
	合格発表	2019年2月22日(金)	本人宛発送

◆試験科目

実技試験。

◆「特待生選抜型実技入学試験課題」請求先

希望される方は下記までお申込みください。

なお、ホームページでも受付を行っております。(8月下旬以降受付)

〒453-8540 名古屋市中村区稲葉地町7-1 名古屋音楽大学 入試・広報センター
フリーダイヤル 0120-115-796 ホームページ <http://www.meion.ac.jp>

実技試験の課題曲の発表及び発送は11月下旬以降の予定となっております。

●「特待生選抜型実技入学試験」は、「特待生試験」とは別に実施するものです。

●「特待生試験」は従来どおり実施します。

「特待生試験」の受験資格は、AO 入学試験、推薦入学試験（公募、指定校）、一般入学試験の合格者のうち本学が指定する者及び、特待生選抜型実技入学試験を受験し合格した者に与えられます。

◆特待生試験の受験機会について

- ①特待生選抜型実技入学試験（Ⅰ期）を受験し、特待生に選抜されなかった場合、その合否に関わらず、特待生選抜型実技入学試験（Ⅱ期）を受験することができます。その際の検定料は10,000円が別途必要です。
- ②特待生選抜型実技入学試験（Ⅰ期）に合格し、特待生に選抜されなかった場合、学納金（入学金）を納入し、かつ検定料5,000円を納入することにより、特待生試験（第1次・第2次）を受験することができます。
- ③特待生選抜型実技入学試験（Ⅱ期）に合格し、特待生に選抜されなかった場合、学納金（入学金）を納入し、かつ検定料5,000円を納入することにより、特待生試験（第2次）を受験することができます。

◆伴奏について

声楽コース、舞踊・演劇・ミュージカルコース（歌唱）を受験する者はピアノ伴奏譜を提出のこと。
伴奏者は本学が用意します。伴奏者同伴の必要はありません。

管楽コースを受験する者で、伴奏者を希望する場合はピアノ伴奏譜を提出のこと。ピアノ伴奏譜の同封があった者には、本学が用意する伴奏者による伴奏がつけられます。それ以外はすべて伴奏なしとします。

◆注意事項

特待生に採用された場合には、入学後（6月下旬頃）、本学より免除相当額を指定口座に振込みます。